

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族が
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



第12回 Dreamnight at the Zoo

動物さんもお飯どうぞ♪



穏やかに
楽しい時間と
なりました♪



みんなで食べるご飯はおいしいね

夜の遊園地は特別☆



花火は迫力満点！

6月6日(土)第12回 Dream night at the Zoo が開催され、今年は38家族134名の方々にご参加いただくことができました。

当日は直前まで心配されていた台風の影響もなく“さすが、うりずん!”という気持ちの良い天候に恵まれてイベントがスタート。オープニングはあいせんの森保育園の先生たちによるオープニングダンス。そこにボランティアで参加していただいた自治医大のラグビー部の皆さんも加わり、賑やかな幕開けとなりました。動物のエサやりやポニーの乗馬体験などの体験イベントやフェイスペイントなどの楽しい企画など、ご家族ごとにそれ

ぞれのペースで楽しんでいらっしゃる様子が印象的でした。夕食は餃子とカレーを今年は時間帯を分けて提供させていただきました。夜の部はラグビー部の皆さんの元気な掛け声と花火でスタート。ライトアップされた遊園地や今年はきょうだいさん限定で開催したナイトツアーに目をキラキラさせながら楽しんでいた参加者皆さんの姿がとっても素敵でした。

今年も宇都宮動物園さん、イベントを支えてくださった実行委員やボランティア、協賛企業などたくさんの方々のおかげで笑顔溢れるとても素敵なお一日になりましたこと、心より感謝申し上げます。(小島 麻紀)

● Dreamnight at the Zoo とは…

重い障がいや病気のあるお子さんとそのご家族を動物園・水族館に招待し、気兼ねなく楽しいひと時を過ごしてもらうための国際的なプログラムです。1996年にオランダのロッテルダム動物園から始まりました。世界で46ヶ国、国内では約30の施設で実施されています。宇都宮でも、2014年から宇都宮動物園がその趣旨に賛同し、うりずんのご利用者さんご家族と、自治医科大学附属病院の小児がんの患者さんを招待して開催してくださっています。

Dreamnight at the Zoo に

ご支援頂いた協賛企業の皆様(順不同・敬称略)

大金駅前観光交流施設ナスカラ市場
(有)スペースエモーション/ (株) SANKI
社会福祉法人ともに あいせんの森保育園
(有)アーバンエルシー

暑中お見舞い申し上げます

ご支援ありがとうございます
暑い日が続きますので
水分と休養を十分にとって
この夏を乗り切りましょう

令和8年7月



認定特定非営利活動法人うりずん
理事長 高橋 昭彦

クリンソウ

5月下旬、奥日光の千手ヶ浜に咲くクリンソウを見してきました。9輪以上に咲いている花もあります。開花時期を狙って、やっと見る事ができました。



千手ヶ浜のクリンソウ

あそびのむし全国大会

5月31日(日)、国立オリンピック記念青少年センターで、あそびのむし全国大会が開かれ、500人以上の人たちが集いました。すべての子どもにとって、遊びはとても大切です。

▼あそびのむし全国大会では
懐かしい人たちとご一緒しました

がんばっている人との語らいは、楽しさ無限大!

6月3日(水)、鴨川市立病院の小橋孝介さん、自治医大医学教育センターの菅野武さん、自治医大小児科の増田卓哉さんとご一緒しました。ドイツの家庭料理をいただきながら、子ども、学生教育、家族まるごとの話に花が咲きました。



市民公開講座 こどもまるごと×家族まんなか

6月6日(土)、ライトキューブ宇都宮で、日本小児神経学会(自治医大小児科の小坂仁さんが大会長)の市民公開講座が開かれました。

子どもと家族の相談と暮らしの支援をしている「そらいろコアラ」の増田卓哉さんと鳥飼蓬子さん、内閣府も注目している、ごちゃまぜで社会は変えられるの「えんがお」の濱野将行さんと高橋が登壇しました。

その中で、濱野さんは、認知症のお年寄りと虐待背景のある子どもは親和性が高い、お年寄りと精神障害の女性が相互に支え合う、などの事例を紹介。寝たきり、障害、死にたい、孤立、など状況はそう簡単に変わりませんが、伴走型支援を続けることで、「しんどいままで、幸せを感じられる」というのです。

これからの時代を生き抜くキーワードかもしれないと思いました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



▲左から高橋、菅野武さん、小橋孝介さん

市民公開講座でご一緒した、左から鳥飼蓬子さん▶
増田卓哉さん、高橋と、濱野将行さん





ういずん日記

スポーツを楽しもう



がんばった手をマッサージ



真剣勝負!!



風を感じて

4月17日(金) ボランティアでパラスポーツ指導員の永嶋梢子さんが遊びに来てくれました。

子どもたちの状況に合わせてルールや道具を変更しながら、スポーツを楽しみ、運動の経験を積むことを目標に活動をされています。

今回はボールを転がして穴に入れるゲームと下からうちわで風船をあおぎ風船をネットの外に出すゲームを楽しみました。最後に、がんばった手や足をマッサージし、身体をいたわる時間も設けられました。

最初のゲームでは、みんな真剣にボールを選び、穴をよく見ながら最後までボールの行方を見守る姿が見られ

ました。穴に入ると嬉しそうな表情も見られ集中して取り組んでいました。2つ目のゲームでは、風に驚く方や、皆の声を聞き楽しむ方など、様々な表情が見られました。ボールを転がすための台を作ってきてくださったり、普段できない経験ができるようにと目の前で風船が動き落ちていく様子や頭の上や顔の下から風を感じるなど様々な工夫をしてくださったおかげで全力で楽しむことができました。

スポーツの後の身体をいたわる、癒す時間が素敵だなと心がほっこりするような時間でした。今後も、月に1回来てくださる予定とのことで楽しみです。(田島 愛)

きょうだいの日～“うりざにあ”で職業体験をしよう!～



お待たせしました!

4月10日はきょうだいの日! 母の日や父の日のきょうだいバージョンの記念日です。今年はきょうだいの日が平日だった為、うりずんでは4月12日(日)にきょうだいの日イベントを行いました。

今回は職業体験「うりざにあ」を開催! お医者さんや看護師さん、カフェ店員さんや薬剤師さん、マジシャンや配達員さん、保育士さんなどたくさんの職業を体験しました。配達員さんはきょうだいの日のおみやげやラムネをお友だちの名前を呼びながら探して配達しました。帽子や白衣等を着て楽しい笑顔や時には真剣な表情で体験していたみんなの姿はとってもかっこよく輝いていました!

今回“うりざにあ”を開催するにあたりたくさんのボランティアさんにもご協力いただき、楽しい時間になりました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。(うちやちばちょ〜で〜会* 善林 里帆)



どんなお薬を作ろうかな?
(本物の分包機が登場!)

(※) うりずんのきょうだい支援を考える会

みなさまのご支援がうりずんを支えています！

令和7年度 決算報告

おかげさまで、令和7年度も黒字を確保することができました。厚く御礼申し上げます。

「事業収入」（行政からの介護事業給付金）だけでは赤字ですが、これは利用者を安全にお預かりするため手厚い人員配置を行っているうりずんの活動に対し、既存の制度では不十分という状況によるものです。

一人でも多くの子どもと家族に笑顔を届けられるよう、引き続き、うりずんの活動をご支援くださいますよう、お願い申し上げます。（事務局長 / 我妻 英司）

昨年度は、延べ810名の個人・団体・企業の皆様から12,967,143円のご支援をいただきました。
心より感謝申し上げます。

うりずん 令和7年度決算報告

経常収入	(収入総額)	(事業費のみ)
事業収入	249,945,531	249,945,531
寄付金・賛助会費・協賛会費	12,967,143	
助成金等	20,784,325	20,784,325
合 計	283,696,999	270,729,856
経常支出		
経常支出		
事業費	260,928,070	260,928,070
(うち人件費)	211,466,541	211,466,541
管理費	10,464,167	10,464,167
管理費	14,027,500	14,027,500
合 計	274,955,570	274,955,570
収支差額	8,741,429	-4,225,714

ニューフェイス

日産キャラバン (ちゅら55号) 納車!!

各地で桜の便りが聞かれる3月30日(月)、日本財団様の福祉車両購入助成をいただいた日産キャラバンがうりずんに無事到着しました！

車いす用の電動リフトはもちろん、呼吸器等で使用する電源設備もついてお出かけが楽しみです。お出かけとともに、今後開設する予定の生活介護など、ご利用者の送迎等にも欠かせない強い味方が1台増えました！日本財団様、ありがとうございました。（我妻 英司）



ちゅら55号

避難訓練



慌てずに2人で安全に

5月21日(木)、うりずん内で地震を想定した避難訓練を行いました。

当日は、日中一時支援(日中一時)、放課後等デイサービス(放デイ)の呼吸器の方3名、児童発達支援(児発)の方2名が避難訓練に参加されました。

事前に、避難訓練があることをご利用者様には説明し、児発の方たちは紙芝居を使って事前学習もしました。

緊急地震速報が鳴り、訓練開始。大きな音

に驚くご利用者様もいましたが、施設長の合図で避難開始。児発の方たちは抱っこで避難する子もいれば、酸素ボンベと一緒にバギーに移乗し避難する子もいました。日中一時、放デイの方たちはベッドからバギーへ移乗。慌てずに、スタッフ2人でバギーに移乗しました。呼吸器や加湿器、吸引機など持ち出す機器も多くあたふたしているスタッフを見て、満面の笑みを浮かべるご利用者様もいましたが、5分程度で無事、全員屋外に避難する事が出来ました。

改めて、日頃から地震、火災発生時の避難誘導を常にイメージしておくことが大切だと実感しました。（大森 美樹）



スロープで避難

うりずんの仲間たち

ご家族に伺いました♪

名前：藤原 穂奏さん

ニックネーム：

ほのちゃん

学年・年齢：2歳

好きなこと：

しましまぐるぐる、

おしゃぶり

嫌いなこと：鼻の吸引

うりずんって

どんなところ？：

いろんな刺激をもらえる、とても楽しい場所

メッセージ：うりずんのスタッフのみなさんやお友達のおかげで毎回楽しい時間を過ごしています。家族で参加できるイベントも開催していただき、感謝でいっぱいです。これからもよろしくお願いします！



名前：大門 悠真さん

ニックネーム：

ゆうま（+くん、どん、しゃん）

学年・年齢：小学4年、9歳

好きなこと：

トイザらスでおもちゃを選ぶ

こと、夜更かし

嫌いなこと：

早寝早起き、お留守番

うりずんってどんなところ？：

本人が「たのしい」を選びました。

メッセージ：1歳4ヶ月で退院してから、成長を見守っていただいています。文字を書いたり、おやつを作ったりと、色々チャレンジさせてもらってます。生まれた頃には想像出来なかった程の、充実した人工呼吸器ライフを送れていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。



氷菓の空模様 KOMEY

君と歩く、屋台並ぶ道

僕の隣の、浴衣の君へ

勇気を出した「似合うね」は

はしゃぐ子供の声がかき消して

静まり返った二人の間に
ふいに聞こえた氷削る音

客が受け取る容器に盛られた
氷にかかったシロップは
恋だと分かったあの日の空を
思わせるようなブルーハワイ

<<<各事業稼働状況>>>

(2026年6月30日現在)

日中一時支援事業 ●現在の登録状況…… 59名

●2026年4月～6月のご利用状況 (人)

4月	5月	6月	合計
120	101	131	352

* いずれも延べご利用人数です

居宅介護事業 ●現在の登録状況…… 32名

移動支援事業 ●現在の登録状況…… 15名

重度訪問介護事業 ●現在の登録状況…… 1名

相談支援事業 ●現在の登録状況…… 24名

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●2026年4月～6月のご利用状況 (人)

	4月	5月	6月	合計
児童発達支援	36	42	64	142
放課後等デイサービス	144	138	157	439

●現在の登録状況

◆児童発達支援…… 10名

◆放課後等デイサービス … 36名

* いずれも延べご利用人数です

見学・ボランティア等ご来所者数

●2026年4月～6月のご利用状況 (人)

	4月	5月	6月	合計
見学者	3	6	10	19
ボランティア	2	3	3	8
計	5	9	13	27

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。

うりずん応援団コーナー

NPO法人うりずん寄付者名簿 (敬称略)

令和8年4月1日～6月30日(到着分)

ご寄付 2,799,156 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 162名 (うち匿名33名)

青森県 一戸町 田中 恭子	宇都宮市 佐々木佳子 清水 康子 下泉 秀夫 白石 洋子 須田 啓一 成常建設株式会社 代表 取締役社長 山中 和弥 関口 忠司 赤羽 大樹 新井 尚美 安藤 正知 石井 信行 臼井 佳子 鶴山 明 大塚 俊男 医療法人 かがやく おおりの ファミリークリニック 岡 香代 岡本 愛実 岡本寿美子 粕谷 明弘 金澤 知子 金子 徳代 岸本 文嘉 小池 譲 小林 英二 斎藤 公則	宇都宮市 社会福祉法人 房香会 しのいの郷 御子貝荒江 水上 直人 柳澤 邦夫 築瀬 静江 横松 晃 鹿沼市 大塚 政人 柴田 由香 中島 成子 日光市 大嶋 洋子 医療法人 社団志幸会 木村内科医院 塩澤 延江 鈴木 法子 大門 泰子 鷹蒼 充子 合同会社 ケアブラン つむぎ 長嶋須美子 沼尾 和郎 沼尾 泰子 芳賀マサ子 畠山 由美 日原 拓美	日光市 藤巻 郁子 山口健太郎 吉新 春久 さくら市 大嶋 貴子 加藤 幸子 加藤 朋子 君嶋 福芳 寺脇 立子 荒川 博美 渡邊 学 那須塩原市 岡部 正治 齋藤 茂子 関口 清美 高根澤 孝 本多 正徳 真岡市 大海 佳子 下野市 粥見 美夏 小島 好子 大澤 光司 岡泉ゆみ子 川嶋 陽子 坂本 隆 飯山 啓子 佐藤 真紀 上野絵梨子 小牧敦子	壬生町 松野 直之 米内 美代 群馬県 太田市 時澤 桂子 高崎市 鈴木 隆 松島 宏 埼玉県 川口市 齋藤 喜作 さいたま市 渡邊 誠 戸田市 小林 洋一 本庄市 坂本喜久枝 東京都 大田区 迫田 朋子 江東区 小野 一巳 堀田 聡子 新宿区 佐藤 好美 杉並区 洪原 文彩 世田谷区 秋山 左ね 中野区 相澤 裕子 練馬区 櫻林郁之介 港区 酒井三貴子 千葉県 印西市 イース・キリスト・コミュニティ 教会 印西ウィングヒルチャペル 千葉市 柚崎 通介	船橋市 留守 秀彦 神奈川県 川崎市 小竿 順子 吉岡 毅 藤沢市 吉原 美貴 大和市 新田 文恵 横浜市 小高 智子 永田 幸雄 成田すみれ 滋賀県 大津市 淵元 浩二 米原市 小椋 一司 三重県 桑名市 平田 敦子 大阪府 池田市 高橋 昭夫 愛知県 東海市 大瀧 潮 鳥取県 米子市 前垣 義弘 佐賀県 小城市 大野 真如 熊本県 熊本市 北田 英貴 その他 うりずん応援団募金箱
------------------	---	---	--	--	---

■個人賛助会員 97名入会 (うち匿名15名)

栃木県 宇都宮市 赤羽 大樹 石川 恵子 石川真由美 臼井 佳子 岡部 昇子 粕谷 明弘 鴨志田好子 川中子武保 小林 英二 斎藤 公則 清水 康子 下泉 秀夫 白石 洋子 須田 啓一 関口 忠司	宇都宮市 五月女夏巳 大門 巨 高木登茂子 高村カツ子 多門 孝 塚本 明子 直井 茂 中澤 秀彦 中村 京子 並木 由美 早川美奈子 増田 卓哉 丸山由美子 村田 弘子 村田 裕子 矢古宇栄次	鹿沼市 大塚 政人 金子 亜子 高村 博 中島 成子 日光市 植田 稔 加藤カツイ 鈴木 法子 芳賀マサ子 日原 拓美 福田 栄子 町野 孝子 さくら市 君嶋 福芳 大田原市 荒牧 孝道 荒牧 欣子 那須塩原市 大武ゆきえ 早乙女正次	真岡市 中三川拓也 下野市 新井 隆太 岡島 美朗 栃木市 鮎田美智子 大友 崇義 川嶋 陽子 島田 泰利 伊澤 源水 菅野 安子 佐藤 真紀 高津戸英男 壬生町 小牧 敦子 松野 直之 米内 美代 埼玉県 さいたま市 藤本 真二	群馬県 太田市 時澤 桂子 高崎市 中村 基子 松島 宏 茨城県 筑西市 三反崎則子 宮田 絵李 東京都 大田区 荒木 光子 江東区 小野 一巳 椎原 弘章 中野区 相澤 裕子 練馬区 高橋真理子 港区 酒井三貴子 国分寺市 廣瀬 文子 八王子市 大村 茂	千葉県 市川市 金屋 友子 神奈川県 大和市 新田 文恵 横浜市 小高 智子 成田すみれ 滋賀県 大津市 鈴木 順子 乗光 秀明 三重県 桑名市 平田 敦子
---	--	--	---	--	--

■団体賛助会員 11団体 (うち匿名1団体)

宮城県 大崎市 (医)心の郷 穂波の郷クリニック 栃木県 宇都宮市 (社)晃丘会 特別養護老人ホーム おおりの森	宇都宮市 労働者共同組合 ごらぼワーク (社)晃丘会 ケアハウス シャトーおおりの (社)晃丘会 指定障害者支援施設 ひばり (社)晃丘会 しのいの郷 日光市 (社)明神保育園	那須塩原市 さいとうクリニック 群馬県 沼田市 (医)大誠会 内田病院 茨城県 筑西市 宮田医院
---	--	--



多くの方から寄贈品をいただきました。誌面の都合により、すべての寄贈品を掲載できず、申し訳ございません。

心より御礼申し上げます。

ご寄贈ありがとうございました。



中央ライオンズクラブ様



ミネバアクセスソリューションズ労働組合様



高野様

うりずん応援団に参加しませんか？

「うりずん応援団」はうりずんに関わる全ての方々（利用者様、ご家族様、ボランティアさん、関係機関の皆様、ご支援者や協賛企業の皆様、そしてスタッフ等）が会員となり、共にうりずんを応援していこうという活動です。

うりずん応援団 協賛企業会員

Special会員



Regular会員



Friend会員



うりずん応援団寄付のお願い

うりずんは、活動の趣旨に賛同し、寄付や会費、ボランティア等でご支援くださる個人や団体、企業を「うりずん応援団」と名づけ、支援者の輪を広げています。一人でも多くの子どもと家族を笑顔にするためにぜひ、「うりずん応援団」にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

○うりずん応援団

継続的にご支援をいただける方は、年会費（定額）による支援をお願いします。

《賛助会員》

個人 3,000円 団体 10,000円（寄付扱いとなります）

《協賛企業会員》

Premium	1 □	50万円
Special	1 □	20万円
Regular	1 □	10万円
Friend	1 □	5万円

《一般寄付》（金額は任意で設定いただけます）

【各種振込先のご案内】

振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。（誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます）

<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号：00110-4-441471

口座名：特定非営利活動法人 うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

〇一丸店（ゼロイチキュー店）

当座：0441471

【オンライン寄付】

うりずんのホームページ

(<http://www.npourizn.org/>)

からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。



【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます！】

「うりずん」は「認定NPO法人」のため、うりずんへの寄付には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。



ふれあいまつり IN うりずん 今年も開催!



毎年たくさんの笑顔があふれる ふれあいまつり。

今年も日本歯科医師会様と日本財団様のチャリティプロジェクト【TOOTH FAIRY】事業の支援を受けて実施いたします。当日は県外からも多くのボランティアさんをご参加くださる予定です。ご利用者様やご家族、地域の皆様楽しんでいただけるよう、担当者一同準備を進めております。今年も笑顔あふれるひとときとなるよう企画しておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(ふれあいまつり担当 鯉沼 智子)



日時 2026年10月11日(日)

会場 うりずん ※小雨決行

令和8(2026)年度 小児在宅医療体制構築事業 研修会のご案内

対象 小児在宅医療に関心のある医療職・福祉職・教育関係者・行政職・当事者ご家族 等 **参加費** 無料

小児在宅医療実技講習会 ～アドバンス編～

対面集合形式

【日時】

2026年9月6日(日)
9:50～15:30 予定(受付9:30～)

【会場】

とちぎ男女共同参画センター
パルティ 301AB

【テーマ】

明日から実践したくなる医療的ケア児の口腔ケア～技術より先に大切なこと～

【講師】

佐川歯科医院 院長
佐川 敬一郎 氏

【定員】 80名

【申込締切】

2026年8月22日(土)



お申し込みはこちら

小児在宅医療実務研修会②

対面集合形式

【日時】

2026年11月29日(日)
10:30～15:30 予定(受付10:00～)

【会場】

とちぎ福祉プラザ福祉研修室

【テーマ】

病院と在宅医療の連携について

【講師】

<病院側> 獨協医科大学病院 医師
小児科 教授 今高 城治 氏 他
<在宅> ひばりクリニック
院長 高橋 昭彦 氏

【定員】 80名

【申込締切】

2026年11月7日(土)



お申し込みはこちら

小児在宅医療実技講習会

対面集合形式

【日時】

2027年1月31日(日)
9:50～15:35(受付9:30～)

【会場】

獨協医科大学(教育医療棟)

【テーマ】

講義と実技

【講師】

獨協医科大学小児科
教授 今高 城治 氏 他

【定員】 60名

【申込締切】

2026年11月28日(土)

※この小児在宅医療実技講習会は、お申込み多数の場合、初めて受講される方を優先させていただく可能性がございますことをご了承ください。(金澤 知子)



お申し込みはこちら



●新しいスタッフの紹介●



島谷咲愛紀

♡6月1日よりうりずんで働かせて頂いている作業療法士の島谷咲愛紀(しまやさあき)です。皆さんと毎日楽しい時間を過ごすことが出来るように精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

【作業療法士】

編集後記



今年も暑い夏がやってきました。汗を流しながらも、一生懸命に遊び、さまざまなことにチャレンジされるご利用者様の姿に、私にも日々、夏を乗り越える気力と勇気をいただいております。ご支援くださる皆様にも、その笑顔が届きますように。いつも変わらぬご支援を賜り、いよいよ感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

金澤 知子



うりずん通信・テレマカシー

第 58 号 2026年 7月27日発行

<https://www.npourizn.org/>



《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス